

ふりがな 氏 名	のもと けいじ 野本 恵司	職 名	講師
取得学位	博士（学術）・広島大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程、修士（リハビリテーション科学）・聖隷クリストファー大学、学士（経済学）・神奈川大学		
学 歴	広島大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程		
受賞歴等	<ul style="list-style-type: none"> ・第73回国立病院総合医学会「リハビリテーション 11 人材育成」部門 ベストポスター賞 ・第1回東海フレンドリーカップ スポールブル選手権大会 優勝 ・第22回全日本スポールブル選手権大会 トラディショナルダブルス 準優勝 ・ブルリーグプレ日本シリーズ 準優勝 ・第1回美し国みえ杯 スポールブル西日本選考大会 トラディショナルダブルス 準優勝 ・ブルウエスタンリーグ トパーズ杯 2021 トラディショナルシングルス 3位 ・ブルウエスタンリーグ 2021年度 MVP ・第23回全日本スポールブル選手権大会 トラディショナルダブルス 3位 		
所属学会	日本語聴覚士協会、日本摂食嚥下リハビリテーション学会		

教 育 活 動

(主な担当科目)

2023年：「呼吸発声発語系の構造・機能・疾病」、「神経系の構造・機能・疾病」、「解剖学」、「生理学」、「嚥下障害学Ⅱ」、「嚥下障害学Ⅲ」、「高次脳機能障害学Ⅰ」、「リハビリテーション医学・臨床神経学」、「専門演習ⅠA」「専門演習ⅠB」、「専門演習ⅡA」、「専門演習ⅡB」、「卒業研究」、「臨床実習」

2022年：「呼吸発声発語系の構造・機能・疾病」、「神経系の構造・機能・疾病」、「解剖学」、「生理学」、「嚥下障害学Ⅱ」、「嚥下障害学Ⅲ」「言語発達障害学Ⅴ」、「専門演習ⅠB」、「専門演習ⅡA」、「専門演習ⅡB」、「卒業研究」、「基礎ゼミナール」、「臨床実習」

2021年：「呼吸発声発語系の構造・機能・疾病」、「神経系の構造・機能・疾病」、「解剖学」、「生理学」、「嚥下障害学Ⅲ」、「言語発達障害学Ⅴ」「専門演習ⅠB」、「臨床実習」

(その他)

・2004年4月～現在 筑波技術大学 視覚部 理学療法学科 非常勤講師（言語聴覚障害概論）



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

研 究 活 動

(著書等)

- ・「言語聴覚士のための摂食・嚥下障害学」(医歯薬学出版株式会社) 2018/9
- ・「訪問で行う摂食・嚥下リハビリテーションのチームアプローチ」(全日本病院出版会)2019/9
- ・「セラピストのためのリハビリテーション医療―すぐに役立つ実践書」(永井書店)2017/12

(論文等)

- ・ティール 50cm Distance の実践報告-記録の重要性と課題について-,スポールブルサイエンス Vol. 3, 2022/9
- ・スポールブルコートのボール止めの製作,スポールブルサイエンス, Vol. 2, 2021/10
- ・スポールブルの普及に向けた現状調査-2019 年度アンケート調査より-,スポールブルサイエンス Vol. 2, 2021/10
- ・スポールブルの実践が精神活動にもたらす効果, スポールブルサイエンス Vol. 2, 2021/10
- ・スポールブルを通して肩関節周囲炎(五十肩)が改善した 1 例, スポールブルサイエンス Vol. 1, 2020/3
- ・日本のティール・ポワンテ率の現状と課題(2019 年) -第 20 回全日本スポールブル選手権大会(コンビネ)の結果から-, スポールブルサイエンス Vol. 1, 2020/3
- ・スポールブルの運動強度と健康増進について, スポールブルサイエンス Vol. 1, 2020/3
- ・認知症のコミュニケーションツールとしてのロボット開発, 月刊精神科, 2017/5

(研究発表等)

- ・質問紙による臨床評価と OSCE を柱としたクリニカルラダーシステムの考案 2019/11
- ・舌接触補助床を用いて嚥下機能が改善した延髄サルコイドーシスの 1 例 2018/11

(特許)

- ・会話処理装置(ユーザとロボットが音声で対話する音声対話システム、トヨタ自動車株式会社との共同開発)、特許番号：特許 6709558 2020/5

(その他)

- ・2018 年 12 月 日本学術振興会 研究倫理 e ラーニングコース修了
- ・2021 年 11 月 国リハ式<S-S 法>言語発達遅滞検査講習会修了

社 会 活 動

- ・特定非営利活動法人 作業療法支援ネット 2022 年秋号 (No. 11) マイリハ「食事を楽しむために(簡単嚥下訓練、認知症の摂食・嚥下障害、言語療法士の仕事)」2022/9
- ・令和元年度独立行政法人国立病院機構東海北陸グループ医療職(ニ)等スキルアップ研修「嚥下・呼吸聴診法」 2019/12
- ・2019 年度 認定言語聴覚士講習会「摂食嚥下障害領域 症例検討」 2019/12
- ・国立研究開発法人 国立長寿医療センター 高齢者医療・在宅総合看護研修「嚥下リハビリテーション」 2019/10



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

- 第 25 回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会シンポジウム 1
「終末期の認知症高齢者に対する摂食嚥下のケア」 2019/9
- 国立研究開発法人 国立長寿医療センター 高齢者医療・在宅総合看護研修
「嚥下リハビリテーション」 2018/11
- 国立研究開発法人国立長寿医療センター 高齢者医療・在宅総合看護研修
「嚥下リハビリテーション」 2017/11
- 日本リハビリテーション専門学校かんだ川会市民公開講座「認知症と食事指導」 2017/5



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY